

官民連携による北海道産品の更なる輸出拡大

～一般社団法人北海道国際流通機構と連携協定の締結～

北海道開発局は、一般社団法人北海道国際流通機構（以下、流通機構）と連携協定を締結し、北海道産品の輸出拡大を通じた地域活性化を目指します。今後は、本協定に基づき、道の駅やみなとオアシスにおける流通機構の「海外おみやげ宅配便」の導入等を進めて参ります。

流通機構は、「北海道国際輸送プラットフォーム（HOP）」の5カ年事業の終了（平成29年3月末）に伴い、HOP推進協議会の民間事業者が平成29年4月に新設した一般社団法人であり、海外とのマッチング機能を強化した上で、外国人観光客向けの「海外おみやげ宅配便」を含むHOPと同様の取組を継続することとなりました。

この度、北海道開発局と流通機構は、相互の強みを活かして、北海道の輸出を促進するため、連携協定を締結いたします。

今後は、道の駅やみなとオアシスにおける「海外おみやげ宅配便」の導入や、北海道産品の小口混載コンテナ輸出等を始めとした、各種取組を進めて参ります。

なお、協定締結にあたり、下記のとおり締結式を行いますので、お知らせします。

記

<締結式の概要>

1. 協定の名称

「北海道開発局と北海道国際流通機構の連携・協力による北海道産品の輸出促進に関する協定」

2. 日時・場所

○平成 29 年 6 月 16 日（金）9：30～10：20（受付時間 9：10～9：30）

○札幌第 1 合同庁舎 15 階特別会議室

3. 調印者

○国土交通省 北海道開発局 局長 今 日出人

○一般社団法人北海道国際流通機構 代表理事 鳥取 義之

4. 協定式の概要

協定の説明、協定書の署名、挨拶、写真撮影、質疑応答

5. その他

締結式は、報道関係者に限り公開にて行います。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾企画官 早川 哲也（内線 5612）

港湾空港部 港湾計画課 開発専門職 藪田 憲二（内線 5567）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



北海道開発局と北海道国際流通機構の連携・協力 による北海道産品の輸出促進に関する協定

国土交通省北海道開発局

【目標】

- 「食の海外展開」及び「世界水準の観光地の形成」(第8期北海道総合開発計画)

【強み】

- 物流基盤に関する知見及び観光等の各分野における地方自治体とのネットワーク

一般社団法人北海道国際流通機構

【目標】

- 道内企業のサポートによる北海道産品の輸出促進

【強み】

- 海外経験の豊富な社員及び輸出業務に関する知見

連携協力協定の締結

○開発事業に係る輸出促進を通じた観光振興及び地域振興に関する取組

- ・「道の駅」や「みなとオアシス」における「海外おみやげ宅配便」の導入
- ・小口混載コンテナ輸出の取組

○北海道内の地方公共団体に対する北海道産品の輸出支援に関する取組

- ・輸出に関する地方自治体への助言

○広報及び啓発に関する取組

- ・北海道の輸出促進に関するセミナーの開催 ...等